

校報「にはやし」



能代市立朴瀬小学校

学校教育目標

「夢をいただき、強くたくましく生きる子どもの育成」

平成30年6月5日 11

ホームページ版は一部内容を変更しています。

チャレンジデー、ご協力ありがとうございました。

～ 一つ拾えば、一つきれいになる。地域も心も ～

5月30日(水)の3校時目、今年も全校で朴瀬地区のクリーンアップ活動を行いました。

28日(月)に農園活動を行ったばかりであったのも関わらず、多くの地域の皆さんが参加してくださいました。子どもたちは地域の皆さんが学校に来てくださると、張り切って活動に取り組みます。この日もそうした1時間となりました。

私は始めの会で子どもたちに次の様に話をしました。

「一つ拾えば、一つきれいになる。地域も心も」と去年のこの活動でも話しました。地域のゴミは多くは大人の方が捨てていったものなのでしょうけど、それを拾ってきれいにする事で、地域がきれいになるし、自分の心もきれいになる。みんなが拾ってくれたことで、それが大人の方にも届き、きれいな心が広がるように頑張りましょう。

子どもたちは、真剣に話を聞いてくれて、続いてクリーンアップ活動を行いました。毎日上り下りする坂道にはたくさんのゴミがありました。それをみんなで拾いながら歩いて行きました。

この活動でも子どもたちが成長した「一歩前に進んだ」姿が見られました。

それは、道をよく見て歩いているということです。すべての学年の子どもが、「落ちているゴミを逃さないぞ」という気持ちで、見ているのが分かりました。

私も注意して見て探しているのですが、私が見逃したゴミを子どもたちが見つけて拾ってくれていました。高学年は低学年が進めない所まで行って、意欲的にゴミを拾っていました。先輩として立派な姿であったと思いました。



【地域の皆さんと共にゴミを探して活動する子どもたち】

地域の皆さんも、子どもたちの手の届かないところのゴミを捨ててくださったり、道ばたに広がっている植物の葉を切ってくださいたりして、子どもたちの活動を大いにサポートしてくださいました。

あっという間に、時間が過ぎて、また学校の坂に戻ってくると行きと比べて、ゴミのない気持ちよい坂に変わっておりました。

終わりの会で各学年の子どもたちから、「ゴミを拾って気持ちよかったです。心がきれいになった気がします。自分はゴミを捨てない人になります。」という感想が聞かれ、充実した活動であったことを実感いたしました。

とても暑い中、チャレンジデーの運動も兼ねながら、子どもたちの活動を支えてくださった地域の皆さん、本当にありがとうございました。



子どもたちの活躍 6月3日(日) 都市小学校陸上大会

今週の日曜日、風の松原競技場で、第32回能代市山本郡小学校陸上競技大会が開催されました。本校から参加したのは、6年生3名、5年生6名の全9名です。すべての高学年児童が出場しました。

各自自分が挑戦する競技を決め、これまで練習を重ね、この日、本番をむかえました。

昨年と違って、今年は晴天に恵まれた大会となりました。日差しも強く、気温も高かったのですが、朴瀬っ子は、それに負けずに自分の力を精一杯出し切り、頑張っておりました。

応援の保護者の皆さん、下級生の子どもたちの声援に支えられて、どの子も最後まで頑張りきり、優秀な成績をおさめることができました。

特に5年100m走、男子走り幅跳び、男子400mリレーで堂々の大会優勝でした。

昨年度の大会よりもどの子にも成長見られ、素晴らしい大会でした。これからも大会参加を励みとして、自らの運動する力を高めることを期待しています。

今年も花壇にお花を植えました。(5月25日)

今年も花壇に全校でお花を植えました。毎日水かけをして、大切に育てています。

